

人口と世帯数
(住民基本台帳による)

	11月30日現在	(前月比)
総人口	25,411人	(15人増)
男	12,376人	(17人増)
女	13,035人	(2人減)
世帯数	7,063世帯	(11世帯増)

編集と発行 鷹巣町役場総務課広報係

54・1・1



新年のごあいさつ

町長 出川 礼一

町民の皆さん、新年おめでとうございます。

平素、町政全般にわたり、絶ゆまないご指導ご協力をよせていただいております。町民各位をはじめ、関係機関、団体に対して心から感謝申し上げます。激動の七十年代最後の正月を迎えての抱負は、いかがでしょうか。今年こそは、国内をはじめ国際的にも、明るい日ざしのさし込むことを願いたいと思います。そして、私ども役場もいろいろな面で一層皆さまのお役に立つよう、職員ともども総力をあげて頑張るつもりであります。

さて、今年も、農業をはじめ商工業など各業界ともいぜんとして多難な年ですが、国や県等と手を取り合い、常に衆知を結集しながら経済の発展、そして自治の振興に最善を尽してまいりたいと思います。

幸い、当町の強みは、皆んなの気持がとけ合って、鷹巣町をよくしようと町政発展への協力が大きいことです。ほんとうにありがたいことです。

行政需要は、文字どおり広範囲かつ多岐にわたっている今日ですが、町民憲章の主旨を体し、豊かで住みよい郷土建設に邁進することを誓いたいと思います。

町民の皆さまの一層のご協力をお願い申しあげ、あわせて皆さまのご健康とご多幸をお祈りして、年頭のごあいさつといたします。

昭和五十四年元旦

智



正

「12月定例町議会」

温泉設置条例を制定

一般会計 37億3百54万8千円に

十二月定例町議会は、十二月十一日から二十日までの十日間の会期で開かれ、一般会計および特別会計補正、条例の制定、請願、それに九月定例町議会で継続審議となっていた五十二年度各種会計決算の認定などについて、それぞれ審議の結果、十二件を決定、請願一件を継続審議とし関係委員会に付託閉会しましたので、その内容についてお知らせします。(議会関連記事二七ページ)。

一般会計補正予算

一億二千八百万円余を追加

五十三年度一般会計は、歳入歳出予算の総額に、それぞれ一億三千八百三十五万七千円を追加し、歳入歳出予算の総額はそれぞれ三十七億三千五百四十八万八千円となりました。

(歳出)

補正は、各款にわたる人事院勧告に基づく職員給及び諸手当、共済などの人件費が一千四百七十七万円で、補正額全体の十一%。

人件費以外の各款の主な補正は次のとおりです。

▽議会費 四十九万六千円の追加

▽総務費 二千六百十五万一千円追加で、第二庁舎関係備品六十四万円、広域圏組合負担金八百十六万一千円、今泉部落プール移転補償交付金六百四十八万二千円、糠沢駅用地土地代交付金八十九万一千円、学区分公図作成委託料三十二万円、四月実施の選挙費二百三十三万一千円

▽厚生費 二千六百七十七万一千円の追加で、浴場組合補助十五万円、老人医療費関係一千五百三十万五千円、私立保育所児童措置費八百四十九万九千円、保育所工事費二十万円

▽衛生費 二千一十一万一千円の追加で、墓地会計への繰出二百九十七万八千円、麻疹予防接種三百十四万七千円、坊沢簡易水道毎戸給水補助一千四百六十九万七千円

▽労働費 二十七万三千円の追加

▽農林水産業費 三千三百五十三万九千円の追加で、地域農政特別対策事業三十八万二千円、水田利用再編推進特別交付金二千八百三十七万七千円、県単土地改良補助金三百八十九万一千円、入会林野整備事業測量委託百六十八万八千円、民有林開発作業道補助百七十七万七千円

▽商工費 百二十三万九千円の追加で、中央公園整備十九万四千円、湯の岱温泉関係九十四万四千円

▽土木費 九百四十二万四千円の追加で、直営工事資材費五百万円、道路改良測量委託百五十四万円、住居表示推進事務費四十万八千円、中屋敷橋橋脚修繕工事五百三十六万円

▽消防費 五百六十二万円の追加で、広域消防組合負担金四百四十万四千円、消防団員公務災害等組合負担金九十九万九千円、四渡消防ポンプ置場五十万円、防犯活動啓発費十五万三千円

▽教育費 九百六十五万八千円の追加で、岩谷分校閉校記念費五十八万一千円

▽災害復旧費 四百八十二万五千円の追加で、五十三年災害の農業用施設十六カ所三百三十三万円、農地十三カ所百七十八万七千円の復旧工事費など。

(歳入)

歳入は、▽地方交付税五千二百五十一万七千円、▽分担金及び負担金二百十五万三千円、▽使用料及び手数料四十五万円、▽国庫支出金五千八百六十六万六千円、▽県支出金一千三百三十七万四千円、▽繰入金一千四百六十九万七千円、▽町債四百三十万円をそれぞれ追加しております。

以上が一般会計補正の概要です。

決定した特別会計

▽綴子簡易水道会計補正予算

九十九万七千円を追加し、総額は一千九百三十七万五千円に。

歳入は全額諸収入。歳出は、人事院勧告にともなう職員給四十四万七千円と、管理費五十五万円

▽国民健康保険会計補正予算

一千七百八十四万二千円を追加し、総額は八億一千八百三十一万六千円に。

歳入は、繰越金五千七百九十九万二千円を追加、保険税四千六万円を減額。歳出は、償還金一千七百六十万七千円が主なものです。

▽と畜場会計補正予算

百四十万一千円を追加し、総

町長 日誌

12月1日～12月15日

1日 県道除雪結団式

4日 大館北秋酪農二十周年記念式典

5日 大野台農道等整備期成同盟会

6日 小猿部地区民生委員協議会

7日 栄財産区会議

8日 鷹巣保健所運営協議会

9日 鷹巣阿仁地域保健協議会

10日 鷹巣阿仁部婦人家庭バレーボール大会

11日 鷹巣阿仁部大会

12日 十二月定例町議会

13・14日 町議会議事本会議(一般質問)

15日 町民スキー大会説明会

議会 日誌

12月1日～12月15日

5日 建設水道委員会

8日 議会運営委員会

9日 南鷹巣保育園新園舎竣工祭

11日 十二月定例町議会

13・14日 町議会議事本会議(一般質問)

15日 総務、教育民生、建設水道委員会

額は一千六百十七万円に。
歳入は、使用料及び手数料百十九万六千円と繰越金二十万五千円。歳出は、金額と畜費で、と夫委託料や共済費など。

▽墓地公園会計補正

一千二百五十三万五千円を追加し、総額は二千七百三十三万六千円に。

歳入は、永代使用料及び管理手数料九百五十五万七千円と一般会計からの繰入金二百九十七万八千円。歳出は、公有財産借入費に一千六百八十三万九千円を追加、工事請負費三百九十五万円を減額したのが主なものです。

▽栄財産区会計補正予算

七百三十九万四千円を追加し、総額は五千七百七十六万七千円に。
歳入は、立売払収入に三千七百三十九万四千円を追加し、土地売払収入三千万円を減額。歳出は、作業道工事請負費六百九十一万四千円、食糧費三十万円など。

▽坊沢財産区会計補正予算

一千四百六十九万七千円を追加し、総額は二千八百八十八万二千元に。

教育委員に

辻佐次郎氏を選任



任期満了に伴う教育委員に鷹巣宇西塚の岱(駅前)

歳入は、土地売払収入百四十六万三千円と木材売払収入一千三百二十三万四千円。歳出は坊沢簡易水道毎戸給水補助で、金額一般会計への繰出金。

▽水道事業会計補正予算

収益的収入では、水道事業収益に二百八十四万一千円を追加、総額で一億一千二百六十九千円に。支出では、水道事業費に四百二十五万四千円を追加、総額で八百十九万九千円に。
収入の財源は、全額給水などの営業収益。支出は、浄水費など営業費用三百八十一万七千円と過年度損益修正損四十二万七千円。

資本的収入及び支出では、収入に四百百万円を追加し、四千八百七十三万二千円に。支出は四千八百七十一万七千円となっております。

▽坊沢簡易水道会計補正予算

八十七万二千円を追加し、総額は一億三千三十一万五千円に。
歳入は全額、水道及びメーター使用料。歳出は、印刷製本など総務費に三十三万八千円、管理費に十九万三千円、予備費に

辻佐次郎氏(54)を選任しました。辻氏は、秋田鉱山専門学校卒業、秋田県使員、鷹中PTA会長、町PTA協議会長、町社会教育委員、町議会副議長二期、町卓球協会会長などを歴任。現在は、日本発明協会秋田県支部理事、町公害審議会委員、辻産業合資会社代表社員などを務めています。

湯治場使用料決まる

▽町営温泉設置条例の制定について

五十一年度より着手していた湯の岱温泉の関連工事は、湯治場の竣工により一応完成したもので、これを町民に解放し、福祉の増進を図るとともに、この温泉の管理運営について必要な事項を定めたものです。

入浴料など、主なものは次のとおりです。

▽湯治場使用料(一時間以内) 大人(十二才以上) 百五十円、中人(六才以上十二才未満) 八十円、小人(六才未満) 無料

(一時間以上) 大人 二百五十円、中人 百五十円、小人 五十円

ただし、町長が特に必要と認めた者については、減免することになっていました。

▽湯治場利用時間 毎日午前十時から午後七時頃まで

▽その他 十二歳以上の男女の混浴の禁止、風紀、入浴の拒否および制止、入浴者の尊守事項などが定められています。

決定した条例改正

▽簡易水道事業給水条例の一部改正

今年度新設完工する坊沢簡易水道事業の水道料金及びメーター使用料を追加したもので、坊沢簡易水道の一般家庭用(口径十三ミリ)一カ月使用料は次のとおりです。

▽基準料金は、十立方メートル使用まで八百円、超過料金は一立方メートルについて八十五円

▽メーター使用料は、百二十円

なお、一般家庭用のほかに営業用、官公署、学校用、プール用、工場用、臨時用の基本料金、超過料金、口径によるメーター使用料などが定められています。

▽議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正

十二月に議会議員に支給する期末手当を、月額報酬の百分の二百四十を百分の二百三十に改正

▽一般職の職員の給与に関する条例の一部改正

人事院勧告にともなう改正で、試験採用による初任給は、大学卒で九万五千円(現行八万八千円)、高校卒七万六千六百円(七万四千九百円)に。諸手当では扶養、通勤手当が、据え置き、または五百円から一千円の引き上げ。十二月支給の期末手当は、俸給月額の百分の二百を、百分の百九十に引き下げ、などが主な改正です。

決定した議案

▽森吉町外四カ町村病院組合規約の一部変更

五十三、五十四の両年度において新築する(建設場所)森吉町米内沢、組合病院建設事業費の起債の元利償還金を、組合町村が五十四年度から六十三年度までの十年間、毎年度負担する額を決めたもので、組合各町

村の年間負担額は次のとおりです。森吉町四千万円、合川町六百三十万、上小阿仁村三百五十万、阿仁町三百二十万、鷹巣町三百万円

▽字界の変更について

七日市深沢地区で小規模土地改良(ほ場整備工事)を施行した結果、字金糞沢の一部の区域を字深沢沢に変更したのも。

▽町営路線の認定について

町道路線の廃止について 以上二件は、町営路線網の再編成のため。

▽財産区財産の処分について

栄財産区の立木処分、栄地内の杉立木二千九百二十八、八一立方メートルと赤松立木四百四十四、二五立方メートルを一般競争入札にするもの。

なお、この議案は、売却予定価格が一千万円を超えるための議決です。

採択となった請願

▽老人の集会所設置に関する陳情書(請願者)鷹巣地区老人クラブ会長

▽言語障害児教育に関する援助についての陳情書(秋田県言語障害児教育推進協議会長)

不採択となった請願

▽袋小路解削に関する請願書(西旭町町内会五名)

継続審議となった請願

▽一般消費税新設に関する請願書(秋田県労会議議長)

昭和54年1月1日

出川町長行政報告要旨



稲作作況指数一〇八

十二月議会定例会が開催されるにあたり、九月定例会以降の主なる実績と今後予定されている事業等について報告いたします。

本年度の稲作は九月定例会でも報告しましたが、昭和五十二年産米大館・北秋田地区の作況指数一〇九について豊作となり、最終的な作況では一〇八（全県平均一〇七）と発表されております。

十一月二十八日現在の政府売渡希望数量二十一万七千九百二十七俵に対し、指示数量は二十万二千三百六十三俵で一万五千五百六十四俵の余り米が予想されており、全量買上げについても強く要望しているところでありますが、全国的な豊作により、県内調整は、大変な状況であります。

きない状況であります。

なお、水田利用再編対策（転作）については、目標面積百十七ヘクタールに対し、二百三十四・三ヘクタール（百八％）の実績となっております。

本年度の土壌汚染防止細密調査では、対象面積四十二・二ヘクタール、二十カ所の立毛玄米分析およびロット方式による調査結果、汚染米八十一俵、準汚染米六百四十三俵となりましたが、全量買上げとなっております。

農業土木災害復旧事業では、七月十二日の集中豪雨による被害箇所三十一カ所（農地十四カ所、施設十七カ所）、工事費一千九百九十七万七千七百七十七円のうち十六カ所は本月上旬発注済であるが、残りは今定例会で補正予算の決定しだい発注の予定で準備をすすめております。

本年度の干害応急対策事業については、十一月六日農林省の査定結果、鷹巣土地改良区分が二百二十八万三千円、綴子地区櫛木田水利組合分百四十二万九千円が認められました。

林業関係についての造林保育では、総事業費三千四百万円、沼ノ沢ほか六カ所六十七ヘクタールの植栽を十二月十日完了の予定であります。また、作業道整備事業では、片逸沢延長一千三百メートル、幅員三・六メートルを工事費三百三十万円で、十月十六日発注し完成いたしました。

循環器・結核

検診は好成績

比較的好成績をあげました。

協神字徳左エ門谷地に新設した町営へい獣処理場は、十月一日より使用を開始しておりますが、現在まで豚一頭のみであります。

石の巻墳墓園は十月三十一日に竣工し、造成した規制墓地六百四十基、自由墓地三百二基、計九百四十二基のうち十二月末日までに分譲したのは規制百五十四基、自由百九基、計二百七十三基となっております。

総事業費一億四千六百八十六万四千円（主体工事一億四千五百五十万、取水井工事五百九十九万四千円、事務費三十七万）で、五月より着工していた米代流域衛生センター改造工事は十一月二十四日竣工し、目下運転調整に努めております。

公立米内沢総合病院新築工事は、総額一億六千四百四十四万一千円の事業費をもって本年度より二カ年継続事業として九月十四日着工し、五十四年十一月三十日完成をめざして工事中ですが、鉄筋コンクリート五階建延一万二千二百一十九平方メートル、ベット数二百五十六床となっております。

「老人福祉の町づくり」事業の一環として、老人および福祉関係者多数の参加を得て、十一月九日鷹巣小学校体育館において老人福祉大会を開催しました。

工事費五百七十六万八千円で着工中の伊勢町児童館（九十九・三七平方メートル）は、十月二日完成し、また工事費一千三十八万八千円で工事中の前野児童館（百八十五・六四平方メートル）は、現在四十％の進捗率となっております。

国庫補助事業として、工事費四百九十四万四千円で工事中の防火貯水槽三カ所（中屋敷、向黒沢、自動車学校付近）と、町単の蟹沢の貯水槽も完成いたしました。

小島ベレコールの破産による鷹巣工場従業員百十四名の賃金不払いについて、貸税法に基づく国からの支給額の内、七十％にあたる一千三百三十七万三千円は町の立替払分として十月十二日支給いたしました。

貸税法による国に対しての第一次四十二名分の請求額四百四十五万五千円は、十一月初旬手続きの結果、十一月十七日本人宛支給を完了しましたが、第二次分七十二名分の請求額一千二百二十七万一千円は、十一月下旬請求済で、十二月二十日前後支給される見込みであります。

出かせぎ者は六百名前後

今年度の出かせぎ状況は、国の景気浮揚対策のあらわれとして建設業の求人数が増加している。雇用年齢は六十歳まで引き上げられ、賃金も日額で平均六千八百円と大幅にアップされており、残業も平均四十時間以上と多くなっている。

この反面製造業は求人数が伸びなやみ、年齢も五十歳までと昨年と変りない。また、賃金も平均五千円と同じで残業も二十五時間程度と大きな変化はみられない。なお、今年度の出かせぎ者は六百名前後と推定されるが、昨年より十％減とみている。これは従来の出かせぎ者が高齢となり、企業側の年令制限による減少と思われる。

一般消費者が、生活物資に対する認識を深め、生活不安を解消し、資源エネルギーの節約によって豊かな生活を営むための指針を目的として、「消費者のくらしの工夫、資源エネルギーの節約」をテーマに、十一月三日より五日まで、寺田服装専門学校を会場に「消費者生活展」を開催しました。会期中の参観者は三百七十七名と少なかったが、意義があったと思っております。

湯の岱温泉湯治場の新築工事は九月十五日から着手してありますが、十一月三十日竣工しました。建物面積は百八十五・四九平方メートルで、工事費は一千三十八万円となっております。

また、加熱、分湯、配管等の機関工事も工事費六百九十九万円十二月八日竣工したので、十二月下旬から町民に開放し、温泉気分を満喫していただきたいと思っております。

建設関係八十七%を発注

建設関係の本定例会までにおける各種工事の発注状況は、通算して公共、単独をあわせ七十三件、五億二千三百六十六万八千円（予算対比八十七%）となっております。

一般建設事業では、道路維持関係十五件一千八百六十六万一千円、道路新設改良関係（舗装、側溝改良含む）では、三十四件二億六千三百六十四万五千円、橋梁維持関係では、四件三百四十一万四千円、橋梁新設関係は、三橋二千二百四十九千円となっております。

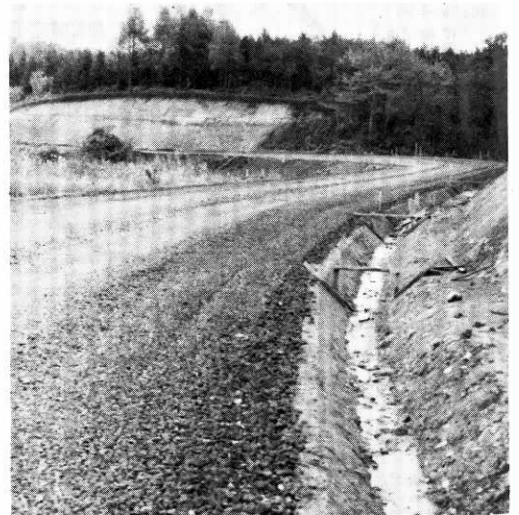
なお、今後の発注予定の主なるものは、道路改良二件、橋梁新設一件、側溝維持一件となっております。

都市計画関係では、公園整備事業一件一千八百五十六千円で、テニスコート四面を新設中ですが、コートの表層仕上げと植樹は明春行うことになって工事を中止しています。

都市下水路事業は、太田、中谷の二下水路を発注し、それぞれ年度内完成をめざして施工中であります。なお、太田下水路は本年度で本計画分を完了します。

公営住宅は、予定どおり完成しました。特定入居分を除く五戸分の入居については、申し込み者十名について十一月十八日抽せんを行い、二十日から入居を開始しています。

付帯工事の排水工事、舗装工事は目下工事中であります。災害復旧事業は、五十二年災十一カ所、五十三年災一カ所を発注してありますが、すべて完了しています。



着々すすむ道路改良工事

住居表示審議会が発足

住居表示事業については、十月一日から住居表示審議会が発足し、住居表示を実施すべき区域と、その区域内の町割りおよび町名について諮問し、現在まで三回開催して慎重に審議中であります。一方町では、十一月十三日実施予定区域内の行政協力委員に対する説明会を開いて協力方を要請し、また、町内会の要望に応じて説明にまわっております。

一〇五号線バイパスについては、藤株部落の要望をくみ、県ではルートを変更したこと、その他部落との一応の話し合いがついて、十一月二十日より変更ルートの測量に入っています。用地測量については、今後部落との話し合いの上実施することになりますが、来春以降になるようであります。

総工事費三千五百八十八万四千円（望楼解体十万円、本体改造一千五百七十八万八千円、電気設備五百五十四万六千円、給排水衛生冷暖房一千四百四十五万五千円）をもって、八月十日より工事中の役場第二庁舎（旧消防署）改造工事は、ほぼ完成いたしました。

頭と心と体の調和のとれた子どもの育成をめざした西小学校の健康教育活動が高く評価され、五十三年度の全日本特選優良校（小規模校部門）の栄誉に輝き、十一月三日朝

日新聞本社で表彰を受けました。

学校関係の諸工事については、工事費百八万円で竜森小学校の補修およびモルタル塗替工事を、中学校関係では、工事費百五十万円で南中学校舎外部および屋根の塗替えを完了しております。

第十回文化祭は、「主体性のある文化の創造」をテーマとして、文化団体、学校、一般学習者の積極的な参加のもとに開くことができました。幸い天候にも恵まれ、町民の関心も高く、特に、新しく企画された郷土芸能祭や、農林博物館展など好評を得、一応の成果をあげることができました。

上水道加入状況は計画の九十八・七%

上水道事業においては、業務予定量の計画給水件数を二千三百五十件としていたが、十一月末現在の加入件数が二千三百二十一件で九十八・七%の普及率となり、計画件数を達成できる見込みであります。また、一〇五号線バイパス工事に伴い陣場俗農道に埋設している送、配水本管約二百を県からの補償費をもって年度内に布設替工事を実施する予定であります。

緩子簡易水道については、これまで漏水量が多く、断水という最悪の状態、利用者に大変不便をかけておりますが、十月十一日に区域全般にわたる漏水調査を行い、地区毎の漏水区間及び漏水量を確認したので、漏水量の多い区間より配水管の布設替工事を計画的に新年度より実施する考えであります。

また、向黒沢地区においては、水源の濁水により給水車を出勤させて供給するという不便をかけておりましたが、新しい水源を見つけて現在水質検査を依頼中ですが、その結果適当であれば年度内に水不足の解消をはかりたい。

坊沢簡易水道については、十一月現在、配水管洗浄が終り、浄水池、配水池の酸性取除き作業を行っております。

また、工事申込件数は三百二十五件で普及率九十七%となっており、年内給水を目指して努力しております。

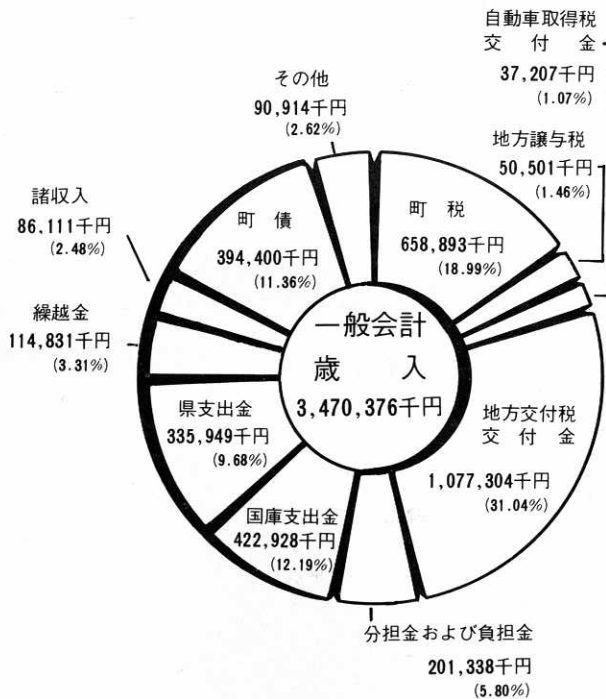
鷹巣、阿仁部は勿論、二ツ井、藤里両町を含む地域が永年運動を続けてきた待望の特別急行「白鳥」が、関係者各位のご協力によって十月二日より鷹巣に停車することになり喜びのテープカットを行いました。上りは午前六時十分下りは午後十時二十八分となっております。

〇：以上が、出川町長の行政報告の要旨です。

昭和52年度決算報告

決算にみる町の台所

一般会計 2億1千7百75万1千円を繰越し



町民のみなさんが、常日頃深い関心を寄せている町の財政がどのような状態にあるかを知っていただくため、十二月定例町議会でご認定となりました、昭和五十二年一般会計及び特別会計の決算状況のあらましをお伝えし、町財政に対するなお一層のご理解とご協力を得たいと思います。

一般会計の決算額は、収入済額三十四億七千三百七十六千円、支出合計三十二億五千二百六十二万五千円、差引き二億一千七百七十五万一千円の黒字となりました。

予算の執行状況は、予算額三十二億九千九百九十八万二千円に対し、収入済額は三十四億七千三百七十六千円で一億七千三百九十四千円の収入増。歳出は、予算額三十二億九千九百九十八万二千円に対し、歳出総額三十二億五千二百六十二万五千円で、執行率は九十八・五七％と、所期の行政効果をあげることができたと思います。

また、特別会計は、国民健康保険会計が九千八百五十万六千円を黒字で繰り越したほか、各財産区を始めそれぞれの特別会計とも黒字となり、五十三年度へ繰り越して決算を終了しております。

昭和52年度町税徴収状況及び負担状況

徴収状況

単位：千円

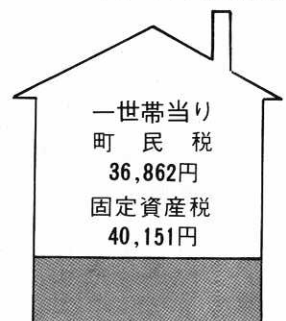
区分	予算額	調定額	収入済額	収入率
町民税	227,575	260,741	258,223	99.0%
固定資産税	266,546	290,908	281,264	96.7
軽自動車税	9,004	9,273	9,208	99.3
たばこ消費税	68,143	74,167	74,166	99.9
電気税	28,737	29,485	29,485	100.0
鉱山税	1	0	0	—
木材引取税	6,651	6,054	6,045	99.9
土地保有税	1,000	502	502	100.0
合計	607,657	671,130	658,893	98.2

負担状況

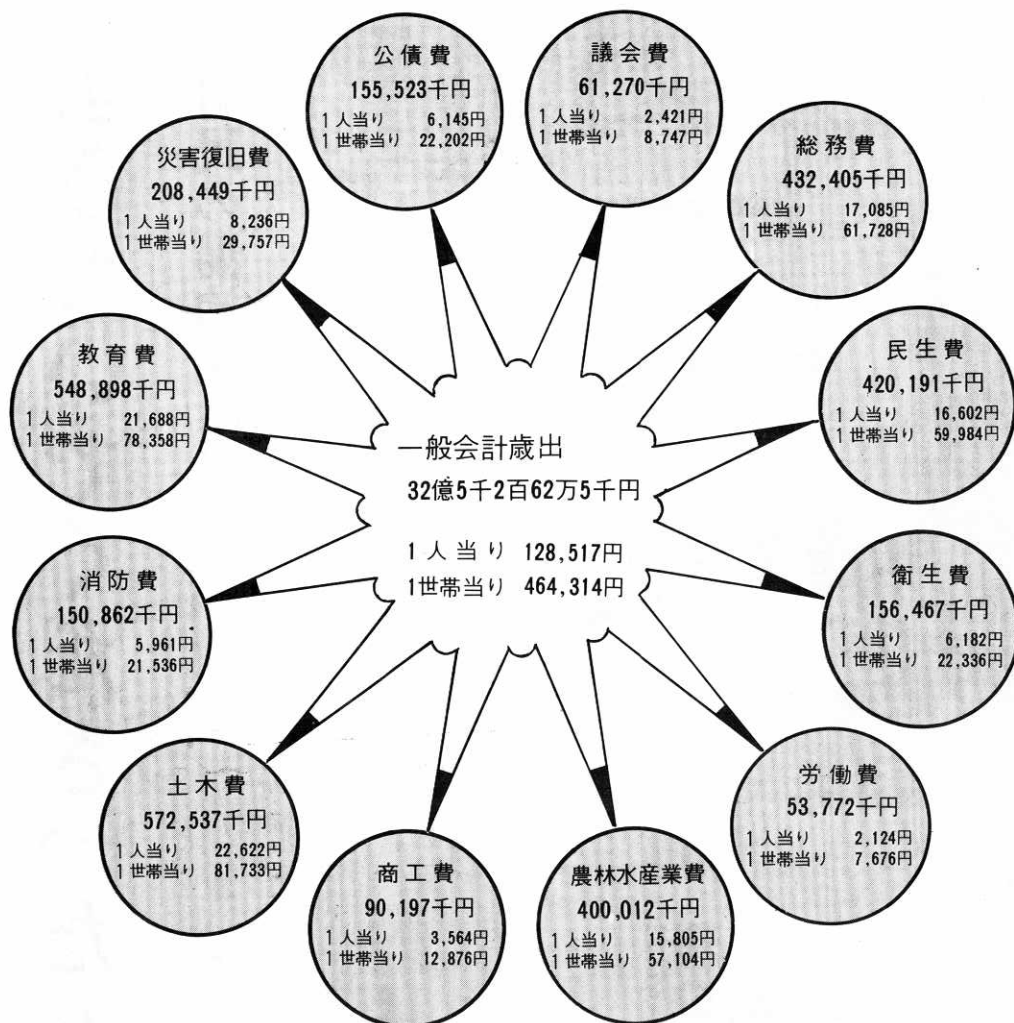
人口 25,309 人

世帯 7,005世帯

(昭和53年3月31日現在)



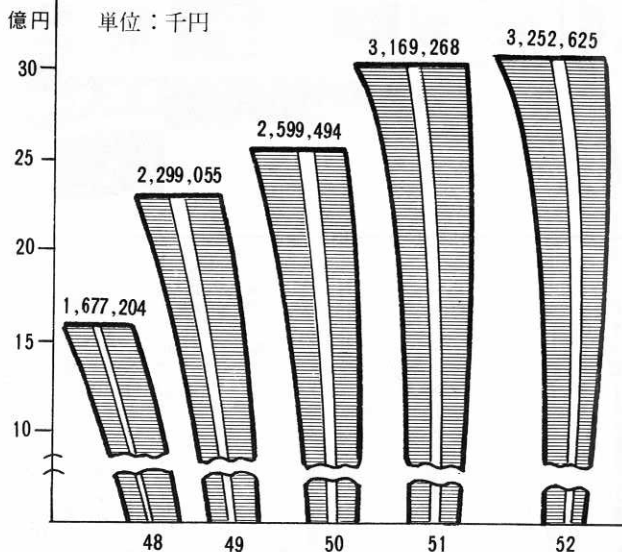
《町費はどのような目的に使われたか》



会計別決算総括表 単位：千円

会計区分	歳入総額	歳出総額	残 額
一般会計	3,470,376	3,259,625	217,751
国保会計	776,382	677,876	98,506
綴子簡易水道会計	17,688	17,117	571
宅地開発事業会計	6,339	1,001	5,338
土地取得会計	358	358	0
と畜場会計	16,557	16,155	402
基地公園会計	3,410	3,410	0
綴子財産区会計	17,030	15,251	1,779
栄財産区会計	17,100	12,779	4,321
坊沢財産区会計	9,275	7,180	2,095
七座財産区会計	996	604	392
沢口財産区会計	9,101	7,393	1,708
七日市財産区会計	14,717	13,012	1,705
計	4,359,329	4,024,761	334,568

一般会計決算額の推移(歳出)



“ようおいでくださったな”

町民の湯治場店びらき



○…湯の岱温泉湯治場が十二月二十四日にオープン。町内はもちろん比内町などからも訪れるなど、湯治場は連日にぎわいをみせています。

○…湯の岱温泉の泉質は、含食塩石膏泉（緩和性低張温泉）で、リュウマチ性疾患や動脈硬化症、高血圧、創症などによく効き、湯に

入ったあとも湯ざめがなく、体がポカポカするのが特徴です。

○…いずれにしても、湯の岱温泉は当町では始めての温泉であり、いわば、町民にこいの湯治場です。

○…湯場にはお湯が豊富。あなたもぜひ一度、機会をみておいでくださいな…。



男子浴場



- ▽有機質肥料のつくり、使い方
 - …農山漁村文化協会編
- ▽日本農業の進路
 - …農山漁村文化協会編
- ▽農業機械を使いこなす法
 - …大崎和一他二名
- ▽庭の手入れ十二月：石川 格
- ▽小庭・中庭づくり―その基本と実例―
 - …斎藤勝雄
- ▽絵でわかる経営分析
 - …同文館経営相談部
- ▽入門・工業簿記
 - …国芳正巳
- ▽工業簿記精説
 - …番場嘉一郎
- ▽これからの住まい
 - …中田清兵衛
- ▽マヤ文明の謎
 - …小松左京
- ▽日本の歴史（上・中・下）
 - …加藤文三他三名
- ▽資格試験のすべて（七十九年版）
 - …田中祥太郎
- ▽探訪ふるさとの味：相原破魔子
- ▽NHK新日本紀行
 - ①美しい山
 - ②ふるさとの祭り
 - ③男たちのドラマ
 - ④民芸に生きる
- …NHK報道番組班編
- ▽人類の知的遺産
 - 老子・莊子…森三樹三郎
 - ドストエフスキー…内村剛介
 - ニーチェ…山崎庸佑
 - フロイト…小此木啓吾
 - トインビー…山本 新



新刊図書案内

おしらせ

一月の健康相談

一月の健康相談は、次のとおりです。

成人健康相談は、十日と二十四日です。

時間は、午前九時から午後三時まで。血圧測定のほか、必要に応じて尿検査も行います。

フッ素イオンむし歯予防は、十日です。

時間は、午後一時から午後三時まで。対象者は満三歳児以上の幼児で、おいでの時は母子手帳を忘れずにお持ちください。

妊婦健康相談は、十六日です。

時間は、午前九時から午後三時まで。おいでの時は母子手帳を忘れずにお持ちください。

また、今月の母親学級は、妊婦体操と妊娠前半期の注意について。時間は、午前十時から十一時半まで。

糖尿病健康相談は、十一日です。

時間は、午前十時から午後三時まで。食生活や日常生活の相談のほか、血圧測定や尿検査も行います。

※場所は、いずれも鷹巣公民館保健相談室です。

◆ ◆ ◆

離乳食実習指導は、九日・五十三年六月生まれとなっています。受付時間は、午前九時半から十時半まで。

時半まで。乳児健康相談も併せて行いますので、お子さんもお連れください。

乳児健康相談は、九日・五十三年九月生まれとなっています。

受付時間は、午後零時半から一時半まで。

※場所は、いずれも鷹巣保健所で。

妊婦訪問

未熟児や異常児の出産を防ぐため、保健婦（助産婦）による妊婦訪問を行います。

一月は、▽八日・沢口地区
九日・栄地区
▽二十三日・綴子地区となっています。

訪問時間は、午前九時から午後四時まで。

予防接種

生後三ヵ月から十八ヵ月までの乳幼児を対象に、経口ポリオワクチン（小児マヒ予防接種）の投与を行います。

投与日は、鷹巣地区以外の方は二十五日、鷹巣地区の方は二十六日です。以前一回しか投与されなかった場合は、必ず二回目の投与を受けてください。

受付時間は、午後一時から午後二時まで、鷹巣公民館保健相談室で行います。

※禁忌と注意
生ワクチンに関する一般的な禁

忌である免疫産生機能に異常ありと想定される場合は、投与を行いません。その他、下痢患者も治癒してから投与します。生ワクチン投与当日の入浴はさしつかえありません。母子手帳は、必ず持参してください。

衛生看護学院
学生募集

県立衛生看護学院（保健科、看護科）では、次の要領で学生を募集しています。

▽募集人員 保健科四十名、看護科六十五名（昼間四十五名、夜間二十名）

▽修業年限 保健科一カ年、看護科昼間二カ年、夜間三カ年

▽試験日 保健科二月十四日、二十三日
看護科一月三十日、三十一日

▽試験場 県立衛生看護学院

▽提出書類 入学願書、戸籍謄本、資格証明書、内申書、写真、健康診断書、受験料（五百円、現金または秋田県収入証紙）

▽願書提出期間 保健科一月十六日・三十一日、看護科一月五日・十三日

▽合格発表 保健科三月一日、看護科二月七日

▽願書提出先 秋田市千秋久保田町六番十号 秋田県立衛生看護学院

なお、募集要綱および入学願書に必要なときは、あて名記入の封筒に五十円切手を同封のうえ、願書提出先に申し込んでください。

書きぞめ大会のご案内

新年の書きぞめ大会を次により開催いたしますので、お気軽に参加ください。

日 時	場 所	入選発表	用 具
一月六日 午後十二時	鷹巣公民館ホール	当日会場で表彰	用具、紙、手本など

課 題	出 品	作品返却	作品展示
自由（大きさも）	一人一点	作品はお返ししないことを原則とします	入選作の一部を一月八日から十五日まで、公民館に展示します

審査部門 幼児、小学校、中学校、高校、一般の五部門

参加申込 一月四日まで公民館に申し込みください

読書感想文コンクール

第十四回鷹巣町読書感想文コンクールを次により行いますので、多数の応募をお待ちします。

応募資格	入選発表	表 彰	応募先
小学校、中学校、高校、一般の四部門	五十四年一月末日	最優秀賞、優秀賞、努力賞（各部門とも若干名）	鷹巣公民館

課題図書 特になし、教科書、雑誌は対象としません。

字 数 小学校の部は四百字

出かせぎ者激励集会のご案内

町では、出かせぎ者の正月帰郷者を対象に、次により激励集会を開催しますので、ぜひ出席くださるようご案内いたします。

日 時	場 所
一月四日午後一時から	鷹巣公民館ホール

なお不明な点は、役場商工観光課へお問い合わせください。



伊勢町に 児童館完成

＝コミュニティづくりの「核」に＝

伊勢町(百二十五世帯)に児童館が完成、去る十二月十七日午後一時から出川町長を始め町内会員など、関係者多数が出席して喜びの竣工式を行いました。

伊勢町児童館の建設場所は、農林高校正門前の同校セミナーハウスのそば。一千四百四十七平方メートルの広い敷地に、会館は木造平家建九十八・二二平方メートル。内部は四十六・三平方メートルの遊戯室兼会議室のほか、事務室、調理室、物入れ、両便所、ホールなどからなっています。

総事業費は八百八十四万八千円。内訳は、本体工事五百七十六万八千円、敷地造成三十三万五千円、敷地購入二百七十四万五千円。

なお、同児童館の完成により、地域の子どもたちはもちろん、町内会のコミュニティづくりの核として、広く活用されることが期待されます。



自治医科大学 学生募集

自治医科大学では、五十四年度入学(百名)を次の要領で募集しています。

自治医科大学は、各都道府県が共同で設置した医科大学で、入学料、授業料などの修学に要する費用はすべて貸与となります。(全寮制)

▽受験資格 高校卒および三月卒業見込みの者、またはこれと同等以上の学力があると認められる者

▽願書提出期間 五十四年一月十一日から一月十七日まで

▽願書提出先 秋田市山王四丁目一番一号 秋田県庁内環境保健部医務課

▽試験日 ①第一次(一月二十八日、二十九日) 県正庁 ②第二次(二月十一日、十二日) 自治医科大学 栃木県

なお、願書の請求、問い合わせともに県庁内環境保健部医務課(電話 秋田六〇一一三六四)

電線に注意を!!

電線の近くで、たこあげやひこきあげはやめましょう。また、切れた電線には絶対にさわらないでください。

もし電線にひっかかったり、異常が発見されたら東北電力鷹巣営業所(電話二一一三八)にお知らせください。

歳時記

鏡もち

昔——といっても、ついこの間までのことですが、正月の鏡開きの日は、コチコチになってヒビの入った鏡もちを、金づちで割って、お汁粉に入れて家中で大喜びして食べたものです。ところが最近では、この江戸時代から続いてきた儀式も、家庭では、だんだんすたれていくようです。

もっとも、いま市販されている鏡もちは、二段重ねのものを重ねたままポリでパックしたものが多く、なんだか「儀式」としてのもち味も薄れた感じがしないでもありません。もちも世につれ——とでもいいましょうか。そういえば、戦争中は米がなくて、土の素焼きの「鏡もち」を飾ったことがありました。

鏡もちのいわれは、丸い金属の鏡をかたどったもちを神に供えたもの、また、人の心臓をかたどったもの——などの説があります。もちの形は、地方によつては平らな丸もちだったり、重ねもち三枚のところがあるようです。呼び名も、おそなえ、おすわり——などいろいろ。

それにしても、鏡開きという江戸時代からの伝統がだんだん下火になるとともに、家族が共に相寄って祝い事をする機会が、また一つ消えていくようとしていくことも事実です。



カメラ・ルポ

カメラ・ルポ

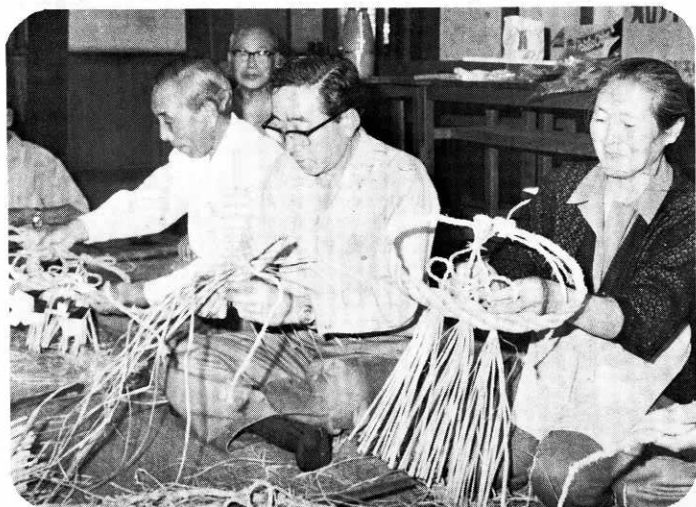
カメラ・ルポ

好評の正月用しめ飾り

『七日市老人クラブで製作販売』

七日市老人クラブ（会員百三十人）が、九月上旬から製作していたしめ飾り八百個が出来上がり、十二月六日、神官による家内安全、無病息災、交通安全の祈願と、清めの儀式を行い、正月用に地域の家庭や店頭で、好評の間に売り尽しました。

同クラブでは、五十三年事業としてしめ飾り作りに取り組み、地区の山から刈ったイグサを持ち寄り、正月に使ったしめ飾りを手本に九月下旬から練習、農繁期の終わった十月下旬から千個を目標に本格的に作り始め、十二月五日までに八百個を完成したものです。



『こづかいを歳末たすけあいに』

中央小児童会が贈る

中央小学校児童会では、自分たちのポケットマネーを集めた一万三千二百八十三円を、歳末たすけあいに、十二月十八日、町の社会福祉協議会に贈りました。中央小学校の児童会では、ここの活動の中心に「親切運動」を決め、中央公園の清掃奉仕やお年寄りに席をゆずる運動などを実行してきておりますが、歳末たすけあいも親切運動の一つとして行ったものです。当日は、佐藤美貴子児童会長、土佐良子書記の二人が赤石教頭先生と訪問。恵まれない人にあげてほしい、と贈っていました。

手打ちそばで忘年会

『坊沢第一老人クラブで』

坊沢第一老人クラブ（桜井正一郎会長・会員七十四人）では、十二月十日相善会館で、自分たちの手で栽培した手打ちそばで、収穫感謝祭と忘年会をかねて楽しい一日を過ごしました。

同クラブでは、八月上旬地区の農家から八アールの畑を借りて種まきを行い、その後除草や土寄せなど丹精込めて育て、百四十五きの収穫をあげたものです。

当日は、五十五きを手打ちそばに、放し飼いの鶏肉をダシに舌づつみ。のこり九十きは西部農協に売り渡しましたが、来年はもっと耕作面積を増やしたいと意欲を燃やしていました。



生活と結びついた 学習のつどいを

生涯教育奨励室会議

県が生涯教育を提唱して八年目
が終ろうとしている。わが鷹巣町
も町民憲章に「文化をひろめ、豊
かな町をつくる」ことを掲げ、着
実にその歩みを続けてきた。

十二月十五日、生涯教育奨励室
は、奨励員、地区相談員に集って
いただき活動の情報を交換し、今
後のあり方について話し合った。

奨励室（ブルーの窓口） 奨励員、地区相談員

生涯教育の学習相談に応ずるの
がブルーの窓口（公民館にある）
趣味特技を生かして世話活動をする
のが奨励員で、鷹巣町では十名
に委嘱している。地区の学習気運
を盛りあげるため奨励室とのパイ
プ役をするのが地区相談員で、本
町では十カ所にいる。

学習の灯を消さぬように

この日は坊山、黒沢、葛黒、岩
谷の地区相談員から最近の学習活
動の状況が報告された。これらの
地区は一時盛りあがったところで
あったが、時が経ち人が変わるにつ
れて下火になり、今また相談員の
はたらきで灯を燃えあがらせよう
としている所である。
灯が消えてしまえば、再びとも



すのに時間がかかるので、灯を消
さぬようにしようと話し合った。

年代相互の連けい

青年、若妻、婦人、老人と、そ
れぞれの年代のグループがよく活
動しているが、相互のパイプが詰
つていてはいけない。
例えば老人クラブで、血圧の高

い人は塩分の少ない野菜料理を食べ
るようにとすすめられても、家では
若い人方が塩辛いものや、肉食
を好むとあればどうすることもで
きない。

また、若い母親たちが子どもの
ためにテレビを消して家族の話し
合いの時間を多くもとうとしても
姑に気がねしてやれないこともあ
るかもしれない。

学習したことが家族みんなに理
解されるようにするためどうすれ
ばよいか、課題である。

生活課題解決のための学習を

生涯教育という広い立場から、
何を学ぶべきかは、人により多種
多様であろう。しかし、地域の人
々の学習は、みんなに共通した切
実な課題に取り組むべきである。

ムシ歯、肥満体、糖尿病が増加
の傾向にあり、原因は糖分の取り
過ぎであることがわかっていても
ジュースサイダーが箱で運ばれ、
いつでも冷蔵庫からとり出して飲
めるようになっていく。更には青
少年の非行と自殺者が増えている
ことなどから、苦難を克服して、
たくましく生きる力を養わなけれ
ばいけない、と考えるのだが、個
人の力ではどうすることもできな
い。

連絡協議会を持つ

いろいろ話し合っているうちに
奨励員、相談員、がお互いにやっ
ていること、考えていることを交
流し合うための連絡協議会を持つ
ことの必要を認め、再会を約束し
て解散した。

部落訪問



＝ 与 助 岱 ＝

秋北バス「明利又線」に乗っ
て葛黒部落を過ると、沢が広
くなり水田地帯になる。この付
近一帯は昔、原野であったが明
治末期の頃に小猿部川の上流に
用水せきを築き水田化した所で
ある。

葛黒からは約三軒、役場から
は約十七軒の所に与助部落十
三世帯がある。殆んどが稲作専
業農家で、多い人は四五ヘク
タール、平均の二ヘクタールを
耕作している。家が散在してい
るせいか大集落のように見え、
柿の実が鈴なりになっていた。

「部落自治公民館活動」の成
果をあげているということを知
き、そのリーダー島山博行さん
（七日市分館体育専事）を訪ね
た。本人は不在であったが、母
親テルさん（六十才）と分家の
タカさん（六十七才）がいたの
で、いろいろ話を聞いた。与
助岱は水がおいしくて、どこの
家でも湧水を引いて不自由なく
使っている。昔は不便な所であ
であったが、今はバスが通った
し、竜森小学校が近くにきたの
で便利になった。若い頃、婦人

会や、公民館活動で料理講習を
やったことがなつかしい。今の
若い人達はスポーツに熱心で小
さい部落だが何をやっても勝っ
てくるので鼻が高い、など語っ
ていた。

翌日、博行さんが公民館に來
て語ってくれた。「部落のまと
まりがよくなくなったのは、声かけ
運動のせいでしょう。大人も子
供もみんなよくあいつします
部落の諸活動はみんな役割分担
をしてやっています。若い年代
の人が多いが、スポーツには五
十代の人々も混ってがんばって
います」と。

佐藤福治七日市分館長は「与
助岱は何ごととも積極的で、道交
法の講習をやったら、家中みん
なが出て来たと、駐在さんが喜
んでいました」と感心していた。
（公民館長 長崎 久）



婦人バレーボール大会にも参加

犬も歩けば……

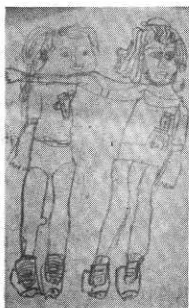
東旭町 成田 明子(46)



昨今、手造りの人形がブームのさ中、私もそれにあ

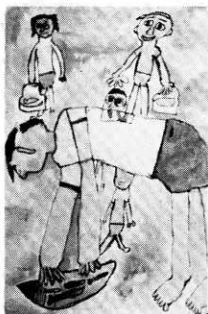
やかり、手がけようと思ったのですが、押絵は顔書きがむずかしくぬいぐるみは大変な気がし、千代紙の姉妹人形はボディ(胴)や髪型作りが面倒だった、毛糸の抱き人形は……等と不器用なくせに勝手な理屈をつけ、そのくせ目新らしいものを求め、何気なくのぞいた書店で「色紙人形」の本が

よい子の作品



友だち

一年 津谷 淳子



どじょうとり

二年 佐藤 光紀

みんなの広場



きつりふね

花黄。湿地にはえる。
船の形に似ることこの名がある。

(南小・阿部達雄先生)



東 小学校 2 年 菅 原 裕奈子

わたしのおばあさん

おばあさんは、エプロンをしてはたらきものです。ちやわんあらいやこめときをがんばります。きょうだいげんかをすると、さいばんがきびしいです。わたしがおよめさんになるまでながいきしてほしいです。おばあさん大です。

わがサークル

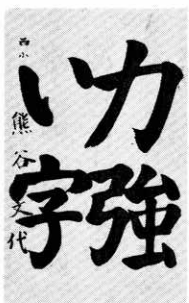
＝フラワー・スタジオ＝

得きたら身近かな物を利用して、その人のセンスで創作できるようにすればすばらしいと思います。定期講座も五年目にはいりました。今後の方針として、「講座」を初心者向きとして基礎の充実に心がけ、「研究会」と銘打って一歩進んだ上級コースをつくり、造花だけでなく、それに関与した藤工芸、水引手芸、アート盆栽などを組み入れ、研究し合いたいと考えています。皆さまも、気軽に加入してください。

(紹介者 花田道子)



西小学校



六年 熊谷 文代

昔から「駕籠に乗る人担ぐ人、その又草鞋を作る人」と言います。乗る事よりもたに担ぐ事はあっても「草鞋作り」一すじで行く。私はそれに向いているし、それでいいと思っています。

当初は教室形態でスタートしましたが、特定の人達だけに片寄ってしまうこと、年々新素材が研究されているのに目が向けられないこと……などに疑問を感じていました。その矢先、公民館の定期講座のお話があり、脱皮するのに良い機会だと心がはずみました。

そのほか、各婦人学級、団体などでも講習会を開き、定期的に作品発表ができるようになったことは本場にうれしく、私自身、銀行のロビーに展示するなどして、フラワーデザインの大衆化を望んできました。とかく金銭的賛否を問われがちですが、基礎的知識を習



謹賀新年



一線美術会会員 九島寮二画

おしらせ

水道管の凍結に注意を!!

水道管の凍結が続出する季節となりました。

昨冬の凍結原因別調査によれば、凍止めの忘れが凍結の最大原因でした。冬期間は毎日、凍止めをかけるようにしてください。

凍結した場合は、水道管の保温材をとってから、管の立上り下部から上部にお湯をかけるようにしてください。

鷹巣地区33歳厄年祈願祭のお知らせ

鷹巣地区の昭和五十四年(三十三歳)厄年祈願祭を、二月一日午前十時半から鷹巣神社で行います。参加ご希望の方は、一月十日まで、長谷川秀子(二一三六三六)、佐藤久美子(二一〇三八二)、近藤良子(二一四〇五)、平塚千鶴子(三一〇〇五)へ、会費を添えて申し込みにください。なお、会費は祈願祭四千円、懇親会五千円となっています。

ママさんスキー教室

開設のお知らせ

婦人を対象としたスキー教室を、二月五日から十五日までの間の五日間、町営業師山スキー場で開設いたします。

時間は、午前十時から十二時まで

で。定員五十名になりしだい締め切ります。

ご希望の方は、一月三十一日まで鷹巣体育館(電話二一三八〇〇)へ申し込みください。

(次号にくわしく掲載いたします。)

善意

▽伊勢町 九島寮二さんから、広報たかのすに使用のカットの売上金一〇〇、〇〇〇円

▽大町 高橋栄一さんから一四、九九二円

それぞれ社会福祉のためにと、町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

ご芳志に深く感謝いたします。

香典返し

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

ご芳志に深く感謝いたします。

▽相善町 成田政博さんから亡父三郎さんの香典返し

二〇、〇〇〇円

▽伊勢町 佐藤鉄美さんから亡父東之助さんの香典返し

三〇、〇〇〇円

▽綴子上町 武内キサさんから亡夫光郎さんの香典返し

二〇、〇〇〇円

▽大町 桜井一さんから亡父報三郎さんの香典返し

五〇、〇〇〇円

▽大町 三田田吉治さんから亡妻カネさんの香典返し

三〇、〇〇〇円

慶弔だより

12月1日～12月15日

誕生おめでとうございませう

久留島利津子(正夫 二女 東横町戸島 真弓(隆二 二女 舟場三沢 明子(義信 二女 田中岩本みゆき(満 長女 南鷹巣長谷川智一(金男 長男 太田武田 超(信夫 長男 幸町金ゆう子(福雄 長女 東旭町津谷 将之(紀昭 長男 南鷹巣山城ふく子(謙一 長女 七日市五代儀容子(昭良 長女 西仲通

二人の前途を祝福いたします

仲村孝久 今泉
沢野悦子 前山
斉藤一志 綴子下町
山内登和子 綴子上町
藤田清 相善町
阿部和子 太平町
成田鉄雄 西仲通
花田恵子 脇神
北林政美 田代町
小笠原栄子 綴子大畑
畠山清隆 大畑
本城谷和子 小摩当

おくやみ申しあげます

仲谷乙吉(71歳) 今泉
藤島タケ(88歳) 東住吉町
佐藤ジュン(72歳) 横瀨
三沢丹治郎(58歳) 大堤
畠山マツエ(60歳) 藤株
小笠原ノブ(70歳) 前山